

音楽室 ゆらぎ できることを継続して……

平成23年

3月11日

東日本大震災発生

3月12日

月例コンサート、オルゴールの会、歌の会の中止を決定
「ご近所のみなさまへ」を掲示し、余震や計画停電への不安に
対して皆で支え合うことの必要を近所に訴え、物資を持参して高齢者の方等の家
を訪問する。

3月下旬

NPOアースティマネーアソシエーション(被災者の首都圏への一時避難を支援)の受け入れ家庭に登録。
石巻からの被災家庭を受け入れる。



4月17日

ゆらぎアーティスト(演奏家)が立ち上がり東日本大震災復興支援チャリティーコンサートを開催する。

入場者、ご近所の方々からの収益金148,501円を日本赤十字社とNPOアースティマネーアソシエーションに寄付する。



4月18日

読売新聞に音楽室ゆらぎの取り組みと、5月のチャリティーコンサートが紹介される。

4月29日

上記寄付金により避難者、ボランティア、物資の輸送を目的とし、NPOアースティマネーアソシエーションが主催する首都圏と被災地を結ぶバス「音楽室ゆらぎチャリティーコンサート募金号」を運行する。



5月14日

東日本大震災復興支援チャリティーコンサート「レ・クロツシュ祈りのコンサート」を開催する。

104,390円の収益金をいたばし災害支援ネットワーク(陸前高田の復興支援)に寄付する。

6月26日

ゆらぎコンサート「北川とわ と ピアソラの世界」を開催する。

65,550円の収益金をNPOアースティマネーアソシエーションに寄付する。

7月上旬

都内の避難所に「ピアノを弾きませんか」のチラシを配布。(原発関係で避難している方々でピアノ、楽器の練習の場として)

音楽室ゆらぎは北海道自然体験教室2011実行委員会の発起人となる。

7月16日

ゆらぎコンサート「華麗なるハーブコンサート」を開催する。

来場者の方々から北海道自然体験教室2011への寄付金22000円を預かる。



8月8日～
12日

陸前高田の小中学生および保護者23名を北海道(和寒町)に引率する。

復興にはまだまだ年月がかかると思います
今後も音楽室ゆらぎに多くの方々がお出でいただけたらと思います。